

サウジアラビアの世界遺産

2026年8月現在、サウジアラビアには8つの世界遺産が存在する。中でも、Al Ura のヘグラの考古遺跡、リヤドの Diriyah に位置する At-Turaif 地区や、ジェッダの歴史地区などが有名である。

サウジアラビア政府は、ビジョン 2030 の目標として、世界遺産登録数を 8 件にする目標を掲げていたが、2024 年 7 月に 8 番目となる「アル・ファウ考古地域の文化的景観」が登録されたことで、目標を大幅に前倒して達成している。

<左からヘグラの考古遺跡、アトライフ地区、ジェッダ歴史地区>



(日・サウジ・ビジョンオフィス撮影)

世界遺産未登録の遺跡

上述の世界遺産の他にも、UNESCO が公式に、暫定リストに登録している遺産候補が 14 件ある。そのうち、筆者が訪れた二件を紹介する。

一件は、サウジ南部の Atheer 地方、Abha 地域に位置する「Rijal Almaa」だ。この遺跡は、UNESCO によると少なくとも中世には地域の政治・交易の中心として栄えた村で、山の斜面に作られた巨大な石造・土造りの塔状建築が特徴的だ。Abha 国際空港から車で約 2 時間ほどの場所に位置し、周辺には緑豊かな山々が広がる。

二件目は、サウジ南部の Al Baha 地域に位置する「Thee Ain Village」だ。この遺跡は、UNESCO によると、8 世紀後半に成立した歴史的集落で、山から湧き出る水を利用した農業と、石造りの家々が特徴だ。Al Baha 空港から、車で 1 時間ほどの場所に位置する。

両遺跡ともに、外国人観光客にはアクセスが難しい点が今後の課題として挙げられる。筆者は、両空港からタクシーを一日チャーターして両遺跡へ向かった。観光客誘致を進めるサウジアラビアにとって、これらの遺跡の更なる観光開発や、交通インフラの整備などが、今後のビジネスチャンスとなるかもしれない。(2026 年 8 月)

※現在の中東情勢を踏まえ、各所を訪問する際は、信頼できる公式の情報源からの最新情報を確認するなどして、ご自身の安全確保に努めてください。

お問合せ先

日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤド

Address: Riyadh, Qurtubah dist, Airport Road - Imam University Oasis

G Floor. Building Number: 3678 / Postal code: 13224

Tel: +966-11-219-9155 E-mail: infovo@sj-visionoffice.jetro.go.jp

Website: <https://www.jetro.go.jp/sj-visionoffice/>

本資料は、執筆者の個人的な見解であり、日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤドの公式な見解を示すものではありません。